

第9節 教 育 関 係

1 教育総務

(1) 教育振興

ア 学校教育振興一般事業

99,333,294 円

- (ア) 特別支援教育アドバイザー3名による公立幼稚園及び小・中学校への巡回相談を行い、児童生徒の実態を把握するとともに、特別支援教育に関する専門的事項の指導・助言及び教育相談等、適切な教育支援を行った。
同様に、教育委員会事務局の「生徒指導係」に、生徒指導相談員を1名、生徒指導指導員を1名、スクールソーシャルワーカーを3名配置して、学校の要請に応じて派遣し、子どもを取り巻く支援体制を構築した。

区 分	相談件数 (件)
特別支援教育アドバイザー (小学校)	346
特別支援教育アドバイザー (中学校)	135
スクールソーシャルワーカー	115

- (イ) ICT指導員3名を配置して、ICT機器活用のための指導・助言を行い、ICT機器活用の充実を図った。
学校における働き方改革推進の一環として、教務事務支援員を小学校5校、中学校3校に8名配置（吉和小・中学校は2校で1名配置）し、教職員が本来担うべき業務に専念できる環境を整備した。
同様に、部活動指導員を中学校7校の10部に10名配置し、学校に対する人的環境を整備した。
- (ウ) 小・中学校でふるさと学習を実施し、郷土を素材とした体験的な活動を通して、児童生徒が自ら課題を見出し協働して探究活動に取り組んだことをもとに、実践事例集を作成した。「ふるさと学習オンライン発表会及び展示発表会」を開催し、廿日市市内の学校の取組を広く保護者・市民に広報した。

イ 不登校総合対策事業

160,439,328 円

子ども相談室（廿日市教室、大野教室、佐伯教室を学校外に設置している。）に、主任指導員を2名、青少年指導員を7名配置し、不登校児童生徒に対して、学習支援や自立を促す活動を行い、通室する中学3年生の生徒は全員が進路決定に至った。また、通室児童生徒についてのケース会議を月に1回実施し、指導員の資質向上を図った。
さらに、いじめ問題・不登校のほか子育てに関する問題などに応じる相談窓口を設け、保護者や学校からの相談にも広く対応し、相談者の心に寄り添いながら解決に向けて支援した。
また、旧大野健康福祉センターの別館である在宅支援センターを子ども相談室大野教室として使用するための整備を行った。

子ども相談室通室人数（小学生） 33人
子ども相談室通室人数（中学生） 36人
子ども相談室相談件数 402件
子ども相談室大野教室下水道接続工事

1,298,000 円

ウ 就学指導事業

2,503,499 円

学校保健安全法に基づき、就学時健康診断を行った。また、児童生徒の適切な就学と就学後の教育支援について必要な指導及び助言を行った。

エ 国際理解教育事業

59,040,270 円

外国語指導助手（ALT）を11名配置し、公立幼稚園及び小・中学校の全ての学年を対象に、教員が行う小学校外国語活動や中学校英語科の授業等の指導に参加させ、外国人に対するコミュニケーションの意欲を高めた。

オ 学校図書館活用推進事業

21,481,171 円

各小・中学校に読書活動推進員を25名配置し、読書活動・読書指導の推進を図るとともに、小・中学校10校の学校図書館の環境整備及び書籍の更新を行うことにより、学校図書館機能と児童生徒の読書活動の充実を図った。

カ 奨学金貸付事業

2,096,746 円

高等学校、大学、専修学校等に在学する生徒及び学生で、経済的理由により修学に困難がある者に対して学資の貸付けを行い、教育の機会均等に寄与した。

奨学金貸付金（貸付者5人）

1,440,000 円

2 小学校

(1) 学校管理

ア 小学校管理運営事業

319,185,688 円

市内公立小学校17校において、通常学級及び特別支援学級での義務教育を行うため、学校施設の運営に必要な光熱水費の支払いや、校務用パソコンの賃貸借などを行った。

イ 小学校維持管理事業

123,025,793 円

各施設の修繕・改修工事等を行い、適切な維持管理に努めた。

(単位：円)

概 要	施工箇所	事業費	うち補助対象事業費
維持管理業務委託料	各小学校	2,246,640	0
空調設備整備事業（維持管理）	各小学校	15,994,220	0
防水改修工事	平良小学校 阿品台東小学校 大野東小学校	2,881,450	0
不足教室改修工事	廿日市小学校外9校	18,748,158	0
維持管理工事	各小学校	44,822,800	0

(2) 教育振興

ア 小学校教育振興一般事業

112,117,194 円

児童が主体的に学習するために、児童の興味・関心に応えるような図書資料を購入、配備して読書環境の整備などを行った。

イ 小学校就学援助・奨励事業

79,490,859 円

経済的な事情により就学困難な状態にある児童の保護者や、特別支援学級に在籍する児童の保護者の経済的負担を軽減するため、就学上必要な学用品費、給食費、医療費、修学旅行費等を援助した。

ウ 小学校ICT活用教育推進事業

96,415,674 円

(ア) 教育情報化の環境改善を図るために、小学校の教育用コンピュータ及び電子黒板等ICT設備・機器の整備を継続して行った。

(イ) GIGAスクール構想の実現に向けて児童一人一人にタブレット端末を配備し、デジタル教材などを利用するなどのICTを活用した授業を行うことができるよう環境整備を行った。

(3) 学校建設

ア 小学校リニューアル事業

828,920,450 円

安全・安心な教育環境を整備するため、校舎棟の改修設計、長寿命化改修工事等を実施した。

(単位：円)

概 要	施工箇所	事業費	うち補助対象事業費
校舎棟改修工事实施設計等業務委託料	平良小学校 四季が丘小学校 大野東小学校 宮島小学校	14,905,000	0
屋内運動場改修工事	吉和小学校	4,537,500	0

(令和5年度繰越分)

(単位：円)

概 要	施行箇所	事業費	うち補助対象事業費
長寿命化改修工事	佐方小学校	477,227,300	477,227,300
校舎棟改修工事	宮内小学校 宮園小学校 友和小学校	223,224,100	160,014,800
屋内運動場改修工事	地御前小学校	17,380,000	17,380,000

【令和7年度への繰越分】

(単位：円)

概 要	施行箇所	事業費	うち補助対象事業費
長寿命化改修工事	佐方小学校	598,348,000	598,348,000

3 中学校

(1) 学校管理

ア 中学校管理運営事業

210,190,036 円

市内公立中学校 10 校において、通常学級及び特別支援学級での義務教育を行うため、学校施設の運営に必要な光熱水費の支払いや、校務用パソコンの賃貸借などを行った。

イ 中学校維持管理事業

63,584,463 円

各施設の修繕・改修工事等を行い、適切な維持管理に努めた。

(単位：円)

概 要	施工箇所	事業費	うち補助対象事業費
維持管理業務委託料	各中学校	3,168,220	0
空調設備整備事業（維持管理）	各中学校	10,275,980	0
防水等改修工事实施設業務委託料	四季が丘中学校	2,794,000	0
防水改修工事	七尾中学校 野坂中学校	1,716,000	0
不足教室改修工事	阿品台中学校 野坂中学校	2,948,000	0
維持管理工事	各中学校	17,177,930	0

(2) 教育振興

ア 中学校教育振興一般事業

34,687,236 円

生徒が主体的に学習するために、生徒の興味・関心に応えるような図書資料を購入、配備して読書環境の整備などを行った。

市内の中学校生徒会活動の活性化のために「生徒会サミット」を実施し、身の周りの問題を自らの手で解決しようとする生徒の自主的・主体的な態度を育むことができた。

イ 中学校就学援助・奨励事業

73,806,155 円

経済的な事情により就学困難な状態にある生徒の保護者や、特別支援学級に在籍する生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、就学上必要な学用品費、給食費、医療費、修学旅行費等を援助した。

ウ 中学校 ICT 活用教育推進事業

73,299,921 円

(ア) 教育情報化の環境改善を図るために、中学校の教育用コンピュータ及び電子黒板等 ICT 設備・機器の整備を継続して行った。

(イ) GIGA スクール構想の実現に向けて生徒一人一人にタブレット端末を配備し、デジタル教材などを利用するなどの ICT を活用した授業を行うことができるよう環境整備を行った。

(3) 学校建設

ア 中学校リニューアル事業

3,630,000 円

安全・安心な教育環境を整備するため、校舎棟改修工事の設計業務を実施した。

(単位：円)

概 要	施工箇所	事業費	うち補助対象事業費
校舎棟改修工事实施設業務委託料	大野東中学校	3,630,000	0

4 幼稚園

(1) 公立幼稚園

ア 幼稚園管理運営事業

10,467,798 円

宮島幼稚園において、園児が安心して生活を送れるように必要な非常勤保育士の配置や光熱水費の支払いを行った。なお、宮島幼稚園は令和 6 年度末をもって閉園した。

イ 幼稚園維持管理事業

390,650 円

宮島幼稚園の保守点検等を行い、適正な維持管理に努めた。

維持管理業務委託料

390,650 円

(2) 私立幼稚園

ア 私立幼稚園運営事業

171,400,084 円

幼児教育・保育の無償化に伴い、該当する私立幼稚園及び保護者に対し施設利用等にかかる負担金等を交付した。

交付対象	交付内容	交付者総数	交付金額
3歳から就学前の児童が在園する私立幼稚園	施設等利用費（入園料・保育料）	434 人	160,283,504 円
私立園で預かり保育を利用する共働き世帯等の3歳から就学前の児童の保護者	施設等利用費（預かり保育料）	259 人	9,839,550 円
3歳から就学前の私立幼稚園に在籍する低所得世帯や多子世帯の保護者	副食材料費の補足給付費	83 人	1,277,030 円

5 社会教育

(1) 社会教育総務

ア 社会教育活動一般事業

313,410 円

社会教育委員会議の開催等により社会教育の推進を図った。

イ 成人式開催事業

1,649,738 円

令和7年1月13日に、ウッドワンさくらびあで二十歳のつどいを行った。

対象者	対象者数	出席者数	出席率
平成16年4月2日から平成17年4月1日生まれ	1,028 人	780 人	75.9%

二十歳のつどい開催事業委託料

934,450 円

ウ 青少年育成事業

11,627,900 円

青少年健全育成団体に対し支援を行うことなどにより、家庭・学校・地域が一体となった活動を推進し、青少年の健全な育成を図った。

青少年夢プラン実行委員会補助金

570,000 円

青少年育成廿日市市民会議補助金

2,924,000 円

P T A連合会補助金

1,578,000 円

子ども会育成連絡協議会補助金

1,015,000 円

エ 生涯学習推進事業

11,027,188 円

(ア) はつかいちさくら賞の表彰、大学公開講座等の開催、生涯学習情報の提供、生涯学習推進フォーラムの開催等を行い、生涯学習の推進を図った。

生涯学習推進フォーラム等実施業務委託料

660,000 円

(イ) 今日の社会状況に応じた生涯学習推進方針の策定に向けて、市民参加型のワークショップ等を実施した。

生涯学習推進方針策定業務委託料

2,530,000 円

(ウ) 市民センター基本方針の策定に向けて、市民等からの意見聴取や策定ワーキング、学習プログラム開発等を実施した。

廿日市市民センター基本方針策定支援業務委託料

5,500,000 円

オ 地域学校協働活動事業

16,829,860 円

地域と学校が連携・協働することにより地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支えていく活動を推進した。
また、小学校7校において、地域ボランティアによる放課後子ども教室を実施し、放課後に児童が安全で安心して体験や学習ができる環境づくりを推進した。

地域学校協働本部事業委託料

3,542,277 円

地域学校協働本部名（ ）は愛称	設置年月日	対象学校
大野学園地域学校協働本部 (大野きずな応援団)	平成21年10月1日	大野西小学校、大野中学校
友和小学校区地域学校協働本部 (友和っ子見守り隊)	平成22年5月28日	友和小学校
大野東中学校区地域学校協働本部 (大野東っ子応援団)	平成23年12月19日	大野東小学校、大野東中学校
佐方小学校区地域学校協働本部 (ぼんぼこ応援団)	平成23年12月21日	佐方小学校

地域学校協働本部名（ ）は愛称	設置年月日	対象学校
平良小学校区地域学校協働本部 (平良っ子応援団)	平成 25 年 1 月 17 日	平良小学校
阿品台東小学校区地域学校協働本部 (あ東っ子応援隊)	平成 25 年 2 月 7 日	阿品台東小学校
阿品台西小学校区地域学校協働本部 (あ西っ子応援隊)	平成 25 年 2 月 7 日	阿品台西小学校
阿品台中学校区地域学校協働本部 (阿中応援団)	平成 25 年 2 月 7 日	阿品台中学校
地御前小学校区地域学校協働本部 (地小っ子応援団)	平成 26 年 1 月 21 日	地御前小学校
宮園小学校区地域学校協働本部 (ふるさとサポート宮園)	平成 26 年 1 月 29 日	宮園小学校
原小学校区地域学校協働本部 (はらっこ応援団)	平成 26 年 2 月 19 日	原小学校
四季が丘小学校区地域学校協働本部 (四季っ子応援団)	平成 27 年 2 月 3 日	四季が丘小学校
金剛寺小学校区地域学校協働本部 (金剛寺っ子応援団)	平成 27 年 2 月 5 日	金剛寺小学校
宮内小学校区地域学校協働本部 (宮内っ子応援隊)	平成 27 年 11 月 25 日	宮内小学校
津田小学校区地域学校協働本部 (ふるさと役立ち隊)	平成 28 年 1 月 28 日	津田小学校
四季が丘中学校区地域学校協働本部 (四季中サポート隊)	平成 29 年 2 月 27 日	四季が丘中学校
吉和小中学校区地域学校協働本部 (吉和っ子とゆかいな仲間たち)	平成 29 年 3 月 1 日	吉和小学校、吉和中学校
廿日市小学校区地域学校協働本部 (廿笑応援団)	平成 30 年 2 月 20 日	廿日市小学校
宮島小中学校区地域学校協働本部	平成 30 年 3 月 15 日	宮島小学校、宮島中学校
七尾中学校区地域学校協働本部 (七王応援団)	平成 31 年 2 月 20 日	七尾中学校
野坂中学校区地域学校協働本部 (野坂かかわり隊)	平成 31 年 3 月 1 日	野坂中学校
佐伯中学校区地域学校協働本部 (佐伯魂育て隊)	平成 31 年 3 月 6 日	佐伯中学校
廿日市中学校区地域学校協働本部 (おおとり応援団)	平成 31 年 3 月 18 日	廿日市中学校

カ 平和教育推進事業

900,000 円

折鶴献納や「はつかいち平和コンサート 2024」を実施し、平和の大切さや尊さを広く市民に発信した。

はつかいち平和の祭典事業運営業務委託料

900,000 円

キ 多世代活動交流センター管理運営事業

202,277,985 円

全世代の生涯学習や健康増進の活動の場、また、子育て世代の集い・交流の場として、フジタ スクエア まるくる大野（多世代活動交流センター）の管理運営を行い、世代間の交流と賑わいを創出し、市民の居場所とすることができた。

フジタ スクエア まるくる大野（多世代活動交流センター）指定管理委託料 200,063,883 円

来館者数（人）		569,555
利用 者 数	市民センター機能	47,512
	体育館機能	94,060
	子育てリビング	55,343
	はつかいち市民大野図書館	190,172
	その他エリア	182,468

(2) 文化振興

ア 文化振興事業

6,827,677 円

(ア) 児童・生徒の文化芸術振興

小学校1年生を対象にけん玉教室を実施したほか、小中学生に対して伝統芸能やミュージカルを鑑賞する機会を提供した。

けん玉講習会講師謝金	84,960 円
移動文化教室開催業務委託料	150,000 円
こころの劇場開催業務委託料	222,607 円

(イ) 市美展の開催

市民が創作する美術作品の展示の場を提供し芸術活動の振興を図るため、市美展を開催した。

市美展開催事業委託料	558,000 円
------------	-----------

(ウ) 文化団体の活動支援

文化協会補助金	3,987,000 円
佐伯神楽保存会事業費補助金	350,000 円
宮島踊りの夕べ事業費補助金	120,000 円

(エ) 津和野街道交流事業

津和野街道に関係する津和野町・吉賀町・廿日市市が連携・交流し歴史や文化を次世代に継承するため、津和野街道交流協議会において交流事業を行った。

津和野街道交流協議会負担金	870,000 円
---------------	-----------

イ 埋蔵文化財発掘調査事業

5,230,809 円

開発事業に伴い、市域内における491件の埋蔵文化財の有無確認調査、試掘調査6件等を実施し、文化財の保存・保護を図った。また、向原石畳の遺構を詳細に記録するため、赤色立体地図を作成した。

廿日市市向原石畳測量・図化・赤色立体地図作成業務委託料	4,367,000 円
-----------------------------	-------------

ウ 文化財保存・保護事業

54,575,086 円

(ア) 指定文化財の保存修理・防災設備の維持管理事業の経費の一部を補助し、文化財の保存・保護を図った。また、文化資源保存活用事業補助金では、地域に慣れ親しまれ、継承されてきた貴重な文化資源の保存・保護に必要な事業に要する経費の一部を補助し、文化資源の保存・保護を図った。

指定文化財等保存事業費補助金	
・厳島神社東廻廊ほか7棟建造物保存修理	50,667,000 円
・厳島神社本社本殿ほか14棟防災施設整備	588,000 円
文化資源保存活用事業補助金	564,000 円

(令和5年度繰越分)

(単位:円)

概 要	施工箇所	事業費	うち補助対象事業費
指定文化財等保存事業費補助金	極楽寺本堂須弥壇	2,500,000	0

エ 伝統的建造物群保存推進事業

50,662,776 円

厳島神社門前町としての歴史的町並みを保存・復原・継承するため、伝統的建造物の保存修理に対する補助金を交付し、町並みの保存を推進した。また、伝統的建造物旧若狭家の公開施設整備に向け、保存活用計画を策定した。

伝統的建造物旧若狭家保存活用計画策定支援業務委託料	5,610,000 円
伝統的建造物群保存地区耐震手引き作成支援業務委託料	8,026,700 円
伝統的建造物群保存地区保存事業費補助金(保存修理)	20,000,000 円
伝統的建造物群保存地区保存事業費補助金(白蟻)	1,324,000 円
伝統的建造物群保存地区保存事業費補助金(団体育成)	300,000 円

(令和5年度繰越分)

(単位:円)

概 要	施工箇所	事業費	うち補助対象事業費
伝統的建造物群保存地区公開施設用地購入費及び建物購入費	宮島町	12,365,200	12,365,200

オ 郷土資料館管理運営事業

72,902,354 円

佐伯歴史民俗資料館、吉和歴史民俗資料館、大野民具庫及び宮島歴史民俗資料館の管理運営及び考古・歴史・民俗資料等の維持管理、公開等を行った。

吉和支所複合施設内に移転した吉和歴史民俗資料館では、旧石器時代の石器生産遺跡である冠遺跡群の出土品や農林業に根付いた吉和地域のくらしを中心とする展示を行った。

宮島歴史民俗資料館では、常設展示に加え、企画展「宮島の伝統工芸品」やその内容に関する公開講座、ミニ展

示、ガーデンコンサートの開催等を行ったほか、ふるさと学習推進員を中心に館内解説を行い、廿日市市の歴史・民俗・文化を学ぶ機会を提供した。また、収蔵庫の昇降機改修工事を行った。

展示ケース（傾斜型・エアタイト）1台	3,300,000円
旧吉和歴史収蔵庫・中量棚設置	1,254,000円
宮島歴史民俗資料館電話設備設置業務委託料	495,000円

（単位：円）

概 要	施工箇所	事業費	うち補助対象事業費
宮島歴史民俗資料館収蔵庫昇降機改修工事	宮島歴史民俗資料館収蔵庫	32,117,800	0

入館者の状況

（単位：人）

佐伯歴史民俗資料館	173
吉和歴史民俗資料館	2,620
大野民具庫	306
宮島歴史民俗資料館	23,989
合計	27,088

カ 宮島歴史民俗資料館整備事業

100,380円

（仮称）宮島ミュージアムを整備するに当たり、参考となる先進事例を視察した。

キ 民俗芸能伝承館管理運営事業

764,684円

県指定民俗文化財「説教源氏節人形芝居眺楽座」や神楽等民俗芸能文化継承のための活動拠点「民俗芸能伝承館」の維持管理を行うことにより、地域の文化の継承を図った。

ク 廿日市市芸術文化振興事業団補助事業

31,888,651円

多種多様化する文化芸術に対する市民ニーズに応えるため、高度で専門的な文化芸術事業を展開するために設立された（公財）廿日市市芸術文化振興事業団の支援を行った。

(3) 市民センター

ア 市民センター管理運営事業

266,867,736円

地域の拠点施設として、市民センターの管理運営を行い、地域の実態に応じた生涯学習・社会教育と地域づくり活動をつなぐことができた。

市民センター管理運営業務委託料	39,358,571円
市民センターだより等配布業務委託料	1,287,732円

市民センター利用状況

年度	区分	主催事業	官公庁	一般団体	クラブ	その他	合計
令和5年度	延利用件数（件）	5,120	2,710	12,619	16,639	—	37,088
	延利用者数（人）	68,400	40,337 (23,526)	152,094	148,432	30,479	439,742 (422,931)
令和6年度	延利用件数（件）	5,649	2,490	13,809	16,516	—	38,464
	延利用者数（人）	73,637	44,243 (21,779)	176,845	160,010	35,436	490,171 (467,707)

※（ ）内は選挙利用者数を除いたもの。

指定管理者制度導入施設

（単位：円）

施設名	指定管理者名	指定管理期間	当該年度指定管理料 （うち物価高騰対応分）
佐方市民センター	佐方アイラブ自治会	令和3年4月1日～ 令和8年3月31日（5年間）	22,563,000 (478,000)
串戸市民センター	串戸地区自治協議会	令和3年4月1日～ 令和8年3月31日（5年間）	21,802,000 (0)
吉和ふれあい交流センター	コミュニティよしわ	令和5年4月1日～ 令和8年3月31日（3年間）	29,276,000
あさはらまちづくり交流センター	特定非営利活動法人 NPOあさはら	令和6年4月1日～ 令和9年3月31日（3年間）	34,000,000

イ 市民センター維持管理事業

37,306,296円

施設を健全に管理運営するため、市民センターの維持管理を行い、市民の学習と地域づくりの活動環境を維持することができた。

(単位：円)

概 要	施工箇所	事業費	うち補助対象事業費
維持管理業務委託料	各市民センター	26,709,545	0
維持管理工事（6件）	各市民センター	5,252,742	0
維持管理費（施設修繕料）	各市民センター	5,344,009	0

ウ 市民センター活動推進事業

4,520,287 円

市民の生活文化の振興と地域活動への参画に結び付くよう、市民センターにおいて現代的・社会的課題や地域課題に関する学習の機会と場の提供を行い、学びと活動の循環につながり、人づくり・地域づくりが図られた。

講座講師等謝礼

3,905,706 円

エ 市民センターリニューアル事業

145,876,830 円

誰もが利用しやすい施設にしていけるため、長寿命化計画に基づいて、市民センターのリニューアルを行い、持続的な市民の活動環境を確保することができた。

(単位：円)

概 要	施工箇所	事業費	うち補助対象事業費
あさはらまちづくり交流センターユニバーサルデザイン化改修工事実施設計業務	あさはらまちづくり交流センター	7,150,000	0
大野西市民センターユニバーサルデザイン化及び特定天井改修工事監理業務	大野西市民センター	1,727,000	0
大野西市民センターユニバーサルデザイン化及び特定天井改修工事	〃	128,718,700	0
大野西市民センター非常用照明器具LED化工事	〃	184,800	0
宮島まちづくり交流センター事務室ITV設備HDD及び冷却ファン交換工事	宮島まちづくり交流センター	330,000	0
宮島まちづくり交流センター杉之浦空調設備改修工事	宮島まちづくり交流センター杉之浦	7,513,000	0

(4) 文化センター

ア はつかいち文化ホール等管理運営事業

309,128,115 円

(ア) ウッドワンさくらびあ及びはつかいち美術ギャラリーの管理運営の充実、利用促進を図るため、指定管理者による管理運営を行い、市民に文化芸術活動の場を提供した。

はつかいち文化ホール及びはつかいち美術ギャラリー指定管理委託料

141,263,000 円

(イ) はつかいち文化ホールウッドワンさくらびあの特定天井耐震化及び施設・設備の改修内容を検討するため、劣化状況等の現況調査を行った。

はつかいち文化ホール現況調査等業務委託料

29,700,000 円

イ さいき文化センター管理運営事業

33,285,910 円

佐伯地域の生涯学習・文化活動の拠点として、水と緑のまち さいき文化センターの管理運営を行い、市民に生涯学習・文化芸術活動の場を提供した。

維持管理業務等委託料

16,752,413 円

ウ さいき文化ホール管理運営事業

1,578,758 円

市民に文化芸術に触れる機会を提供するため、さいき文化ホールでの主催事業を行った。

(5) 図書館

ア 図書館管理運営事業

86,741,305 円

図書館サービスの円滑な提供を図るため、図書館施設の管理運営を行った。

図書館システム保守業務委託料

875,160 円

維持管理業務委託料

10,305,053 円

イ 図書館維持管理事業

783,200 円

図書館の修繕・改修工事を行い、適切な維持管理に努めた。

(単位：円)

概 要	施工箇所	事業費	うち補助対象事業費
維持管理工事	はつかいち市民図書館	783,200	0

ウ 図書館活動事業

17,358,286 円

市民の生涯学習と地域課題の解決、廿日市市の文化発展に寄与するため、資料の充実や各種事業を実施した。

(ア) 資料整備

住民の教養や趣味・娯楽、調査研究に対する要求に応えるため、図書、視聴覚資料、新聞、雑誌等図書館資料を整備し、利用者に提供した。

令和6年度各館状況

	図書資料	視聴覚資料	個人貸出冊数
はつかいち市民図書館	9,377,149 円 (4,593 冊)	606,757 円 (73 点)	443,045 冊
はつかいち市民大野図書館	※	※	162,175 冊
はつかいち市民さいき図書館	2,315,999 円 (1,094 冊)	210,477 円 (29 点)	28,000 冊

※ はつかいち市民大野図書館は指定管理者による運営のため、図書資料等は多世代活動交流センター管理運営事業から支出した。

視聴覚資料書誌情報作成業務委託料
図書購入費

65,076 円
11,693,148 円

(イ) はつかいち市民図書館利用状況

年 度	来館者数 (人)	定例おはなし会開催回数 (回)	定例おはなし会参加者数 (人)
令和5年度	532,246	238	5,490
令和6年度	555,940	340	6,427

6 保健体育

(1) 保健体育総務

ア スポーツ推進事業

78,998,750 円

(ア) 社会体育関係諸団体への支援

スポーツ・レクリエーション及び競技スポーツの推進を図るため、市内の社会体育関係諸団体に対して補助金を交付し、市民の健康増進につながる講座開催や各競技団体への支援を行った。

廿日市市スポーツ協会補助金

11,000,000 円

(イ) 将来のアスリートの発掘

子どもたちの競技スポーツへの関心を高め、将来にわたってスポーツを継続していく意欲の向上を目的として、広島東洋カープの現役選手から直接指導してもらう「若鯉野球教室」、広島ドラゴンフライズの選手やコーチによるバスケットボール教室、ヴィクトワール広島の選手による自転車安全教室等を開催した。

トップアスリートふれあい事業委託料

1,270,000 円

(ウ) 女子野球タウンの推進

女子野球タウンの認定自治体として、女子野球の競技人口の拡大や地域の活性化を目指すため、初めて女子野球タウンフェスティバルを開催したほか、市内小学校における体育の授業でのTボール教室や野球教室を実施した。加えて、佐伯総合スポーツ公園野球場で女子硬式野球西日本大会を開催するなど、女子野球の認知度向上や普及に取り組んだ。

女子野球タウンフェスティバル企画運営等業務委託料

30,000,000 円

Tボール教室指導業務委託料

336,000 円

野球教室業務委託料

300,000 円

中・高校生遠征支援業務委託料

2,519,813 円

女子野球西日本大会支援業務委託料

275,798 円

(エ) プロスポーツ公式戦の誘致

令和6年9月22日にHIROHAI佐伯総合スポーツ公園野球場の改修後のこけら落としイベントとして、ウェスタン・リーグ公式戦を開催し、廿日市市スポーツ推進計画に掲げる基本方針のひとつである「みるスポーツ」の機会を創出した。さらに中山間地域の活性化を図るため、会場で地元事業者等によるマルシェを開催した。

ウェスタン・リーグ事業実行委員会負担金

5,587,653 円

イ アジアトライアスロン開催事業

17,400,000 円

「アジアトライアスロン選手権」の開催のため、負担金を支出した。

アジアトライアスロン選手権廿日市大会組織委員会負担金

17,400,000 円

(2) 体育施設

ア 体育施設管理運営事業

23,003,268 円

市民がスポーツに親しむことのできる場であり、スポーツ活動の拠点となる社会体育施設の維持管理を行った。
社会体育施設維持管理業務委託料外各種業務委託料 7,989,955 円

社会体育施設（グラウンド、野球場、体育館、プール）年間利用件数

(単位：件)

年度	昭北グラウンド	吉和グラウンド	小田島 グラウンド等	阿品台野球場	宮園野球場	吉和プール (人)
令和4年度	584	18	404	460	322	648
令和5年度	582	41	643	580	318	547
令和6年度	541	25	651	639	331	558

社会体育施設（テニスコート）年間利用件数

(単位：件)

年度	宮園テニスコート	四季が丘テニスコート	昭北テニスコート	阿品台テニスコート	小田島テニスコート
令和4年度	658	663	486	242	494
令和5年度	737	445	510	255	467
令和6年度	976	598	498	249	539

イ スポーツセンター等管理事業

241,706,403 円

グローバルリゾート総合スポーツセンターサンチェリー、峰高公園多目的広場、三共ディスプレイグリーンフィールド、HIROHA I 佐伯総合スポーツ公園及び廿日市市パークゴルフ場の管理運営の充実、利用促進を図るため、指定管理者による管理を行った。

障がい者スポーツを推進するため、利用促進事業「みんなのスポーツ体験会」を実施した。

障がい者スポーツ施設利用促進事業委託料

927,983 円

グローバルリゾート総合スポーツセンターサンチェリー（有料施設）年間利用者数 (単位：人)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
個人利用者	192,855	195,383	235,706
専用利用者	126,761	168,905	193,438
合計	319,616	364,288	429,144

HIROHA I 佐伯総合スポーツ公園（有料施設）年間利用者数

(単位：人)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
個人利用者	11,676	12,122	12,406
専用利用者	49,121	51,029	47,582
合計	60,797	63,151	59,988

大野テニスコート（有料施設）年間利用者数

(単位：人)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者	2,417	3,497	4,148

三共ディスプレイグリーンフィールド（有料施設）年間利用者数

(単位：人)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者	66,034	65,570	56,910

パークゴルフ場（有料施設）年間利用者数

(単位：人)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者	12,158	10,750	10,669

(3) 学校給食

安全で安心な学校給食を安定的に供給し、適切な栄養摂取による健康の保持増進を図る等の目標を達成できるよう努めるとともに、「第3次廿日市市食育推進計画」に基づき食育の推進に取り組んだ。

ア 廿日市学校給食センター管理運営事業

274,351,965 円

廿日市地域の小学校11校、中学校5校の計16校に学校給食を供給した。

廿日市学校給食センター運営委員会委員報酬

224,000 円

学校給食調理等業務委託料

138,138,000 円

学校給食搬送業務委託料

25,913,980 円

ボイラー運転管理等業務委託料

5,174,400 円

廃水処理設備保守点検業務委託料

2,362,800 円

廃棄物収集運搬業務委託料	1,925,880 円
空調設備保守点検業務委託料	2,761,000 円
その他維持管理業務委託料	11,468,380 円
広島県学校給食共同調理場連絡協議会負担金	4,000 円

イ **大野学校給食センター管理運営事業** 129,501,978 円

大野地域の小学校 2 校、中学校 2 校の計 4 校に学校給食を供給した。

大野学校給食センター運営委員会委員報酬	35,000 円
管理運営業務委託料	126,781,352 円
その他維持管理業務委託料	1,461,926 円

ウ **学校給食管理運営事業（佐伯地域小・中学校、吉和・宮島学校給食センター）** 119,732,019 円

(ア) 佐伯地域の小学校 2 校、中学校 1 校において自校方式で、また吉和小・中学校及び宮島小・中学校においてセンター方式で学校給食を実施した。

宮島学校給食センター運営委員会委員報酬	56,000 円
維持管理業務委託料	2,425,257 円
広島県学校給食共同調理場連絡協議会負担金	8,000 円

(イ) 物価高騰に伴う学校給食費の負担増加を軽減するため、地方創生臨時交付金を活用した保護者支援を実施した。

(単位：円)

概 要	事業費	うち補助対象事業費
学校給食費負担軽減事業負担金	70,613,511	70,613,511

エ **学校給食施設維持管理事業** 65,154,800 円

安全・安心な学校給食を提供するため、学校給食センター等の修繕・改修工事等を行い、適正な維持管理に努めた。

(単位：円)

概 要	施工箇所	事業費	うち補助対象事業費
維持管理業務委託料	宮島学校給食センター	124,300	0
学校給食センター改修工事実施設計業務委託料	宮島学校給食センター	2,376,000	0
空調設備改修工事	宮島学校給食センター 吉和学校給食センター	13,933,700	0
維持管理工事	廿日市学校給食センター 佐伯中学校給食調理場 宮島学校給食センター	7,211,600	0

(令和 5 年度繰越分)

(単位：円)

概 要	施工箇所	事業費	うち補助対象事業費
空調設備改修工事	廿日市学校給食センター	41,367,700	41,367,700